

平成20年度農地・水・環境保全向上対策取組状況についてお知らせします。

活動組織の皆さまにおかれましては、日頃から農地・水・環境保全向上対策につきましてご尽力をいただき、感謝申し上げます。

2年目の今年度は共同活動に64活動組織、営農活動に3活動組織が新たに取組を始めました。

この結果、今年度の取組状況は32市町村、206活動組織で、協定面積では12,161haとなっております。



実施状況報告関係書類の提出方法が変わりました。

- 平成19年度に活動組織が群馬県水土里保全協議会に提出していましたが実施状況調書(参考様式第22号)は、平成20年度からは実施状況報告書(参考様式第18号)に添付し、市町村を経由して提出していただくこととなります。
- 毎年度、群馬県水土里保全協議会が関東農政局長等に提出する資金管理状況報告書の提出期限が、4月10日から5月31日に変更となりました。この変更に伴い、活動組織が提出する実施状況報告書及び実施状況調書等の提出期限を4月末日にさせていただきます。

◆実施状況報告関係書類の流れ

内容	参考様式番号	書類の流れ
実施状況報告書	第18号	活動組織 → 市町村 → 協議会
実施状況調書	第22号	
実施状況の確認通知書	第19号	市町村 → 活動組織
実施状況確認書	第20号	市町村 → 協議会

第三者委員会を開催しました。

平成20年11月5日(水)に群馬県庁において、平成20年度農地・水・環境保全向上対策第三者委員会を開催しました。

第三者委員会では、学識経験者や消費者代表の方などが、共同及び営農活動支援交付金の交付が計画的かつ効率的に推進されるよう群馬県水土里保全協議会に助言するとともに、交付状況の点検を行い、活動組織の取組の評価などを行います。

今回は、平成19年度の取組状況について事務局から報告を行い、委員それぞれの立場から本対策への要望や意見をいただきました。

会計検査が行われました。

平成20年12月8日から12日に会計検査院による実地検査が行われ、20の活動組織と群馬県水土里保全協議会が検査を受けました。

検査を受けた活動組織の皆さまには、公私共にご多忙の中、万全な準備及び適切な対応をしていただきまして、問題となるような大きな指摘等もなく無事に検査を終えることができました。

初めての会計検査ということもあり、受検体制などを含め活動組織の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしました。また、ご協力をいただき大変ありがとうございました。

ただ1つ、ここでおつなぎしたいことは、検査の中で何度も注意されましたが「誘導部分—農村環境向上活動」の「計画策定」については「年度活動計画」だけでなく、「基本方針」「活動内容」…等も含めて策定することとなっておりますので、注意していただきたいと思っております。不明な点は、市町村や各農業事務所へおたずね頂き策定をお願いいたします。

抽出検査が行われました。

平成21年1月20日～21日に関東農政局の担当者による抽出検査が行われました。

抽出検査では、毎年農政局の担当職員が各県地域協議会に出向き、「共同活動支援交付金及び営農活動支援交付金の会計経理の抽出検査の具体的な運用について」に基づき、活動組織の会計経理について、原則として当該年度の書類を確認し、協議会を指導することになっています。

検査を受けた4活動組織とも適切に経理されており、指導事項は特にありませんでした。ご協力ありがとうございました。



検査を受けた活動組織

高崎市	木部環境保全推進協議会	明和町	大佐貫地区環境保全協議会
中之条町	平環境保全協議会	渋川市	行幸田地区環境保全協議会

平成20年度農地・水・環境保全向上活動講演会及び表彰式を開催しました。

平成21年2月5日（木）、前橋市大渡町の「群馬県公社総合ビル」において、表彰式と講演会を行いました。参加申込者が定員の300名を超えたため、入場制限をさせていただくほどで、当日は多くの方にご来場いただきました。

《表彰された活動組織の代表者の皆さん》



今回の表彰は、平成19年度において各地域の特色を生かして地域振興につながる精力的な活動を行い、他の地域のお手本となるような活動組織が対象となりました。市町村長からの推薦を受け、審査委員会での審査を経て7つの活動組織が表彰されることになり、林宣夫群馬県農政部長から知事名の表彰状が授与されました。

表彰された活動組織の皆さまにおかれましては、おめでとうございます。今後も地域振興のためにも、引き続き質の高い活動に取り組んでいただければと思います。また、他の多くの活動組織におかれましてもそれぞれの地域で有効な活動を行っており、今後も継続して効果的な活動に取り組んでいただきますよう、お願いいたします。

表彰された活動組織

※敬称略、順不同

活動組織名	代表者名	関係市町村
江木町谷地沼グリーンクラブ	斉藤 佐太夫	前橋市
山王地区資源保全協議会	中島 勉	伊勢崎市
東平井地区環境保全協議会	酒井 誠一	藤岡市
平環境保全協議会	小泉 正一	東吾妻町
昭和村第1地区環境保全推進協議会	金子 松二郎	昭和村
上強戸むらづくり推進協議会	岡部 菊二	太田市
谷田川北部環境保全協議会	齋藤 亀太郎	館林市

《高橋幸照氏による講演会の様子》



表彰式の後に行った講演会では、活動組織の事務局長としても活躍されている三重県立梅用水土地改良区の高橋幸照事務局長を講師にお迎えし、「農地・水・環境保全向上活動と地域づくり」と題し、土地改良区や地域におけるメリット等について、映像を交えてお話しをいただきました。

講演では、地域振興を図るべく行っている「あじさいいっぱい運動」などの様々な活動や、水路等の長寿命化を目的に交付金の約7割を補修費に充て、施設を後世に引き継ぐために取り組んでいる保全活動などについて、詳しく紹介していただきました。

後日、この講演会を収録したDVDを各活動組織に配布させていただく予定ですので、ぜひご覧ください。

群馬県水土里保全協議会（群馬県土地改良事業団体連合会内）

〒371-0837 前橋市箱田町 350 TEL027-251-4105 FAX027-251-4139